## CDからの起動と終了方法

グループウェアを体験・導入するためには、『グループウェア体験・導入 CD』からシステムを起動する必要があります。ここでは、CD からシステムを起動するのための BIOS(基本システム)設定について説明します。

1 BIOSの起動

BIOSの起動方法は、コンピュータの機種(ハードウェア)により異なります。一般的には、 以下に示すような流れで設定することができますが、機種に依存するためマニュアルを参照し てください。



電源ボタンを投入すると、メーカーロゴが表示され、下部にSETUP(BIOS)に入るための キーが表示されます。上図の場合は、DELキーを押します。

2 起動順序

SETUP (BIOS) 画面が表示されたならば、起動順序を設定する領域に移動します。そこで、 最初の起動装置 (First boot device) に CD-ROM を選択します。その後、保存して再起動し ます。

※CD-ROMがセットされていない場合、通常使用しているシステムが起動します。

- 3 CDからの起動画面
  - ① 電源投入後、すぐに CD をセットします。CD から起動すると、次の画面が表示されます。



② ①の画面からしばらくすると、次の画面が表示されます。グループウェアを体験する際は、『Ubuntu 10.04 LTS を試す』を選択します。

【重要】ここで、『Ubuntu 10.04 LTS をインストールする』を選択すると、コンピュータ内のデータを初期化することにつながりますので、十分にご注意ください。



③ 別の方法で起動することもできます。①の画面で、任意のキーを押すと次の画面が表示 されます。グループウェアを体験する際は、『インストールせずに Ubuntu をを試して みる(T)』を選択すると、②で『Ubuntu 10.04 LTS をを試す』を選択したときと同 じになります。ここでも、『Ubuntu ををインストール(I)』は選択しないようにして ください。



※しばらくすると、ブラウザが起動します。『グループウェアにアクセス!』カテゴリの 『Go!』ボタンをクリックすることで、グループウェアを体験することができます。

【重要】グループウェアの体験時、ファイルシステム(ハードディスクなど)にアクセスする と、導入済みのシステムのデータを操作することができます。誤って削除した場合、導入済み のシステムが起動しないこともありますので、ご注意ください。 『グループウェア体験・導入 CD』マニュアル

3 終了方法

上部右側メニューにある電源アイコンを押し、シャットダウンを選択します。



次のように表示されますので、『シャットダウン』ボタンを押し終了します。

